

## 第四回長野市住宅対策審議会における住宅マスタープランに関する意見 とその対応

発言者	資料・箇所	意見・質問等	回答・対応
柳沢委員	資料5 テーマ3	SDGsに対応した住宅というのは具体的にどのような住宅が考えられるか。	SDGsで掲げる17の目標のうち、本計画に関連する目標は「11 住み続けられるまちづくりを」が挙げられる。また、「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「12 つくる責任つかう責任」などは住宅に関連する目標と考えられるため、SDGsの達成に資する住宅施策として省エネ住宅や空き家対策などが考えられる。
池森委員	目標の見直し	環境にやさしくゼロカーボンを目指した「住環境」の実現について、具体的にはどのような取組をしていくか。 ※「住まい」は住宅の断熱化や太陽光の活用などの取組がある	所管課と相談して、緑の保全・創出や街路灯LED化などゼロカーボンの実現に資する目標や取組について検討する。
池森委員 高村会長		「環境にやさしくゼロカーボンを目指した住まいと住環境の実現」について、分かりやすく誤解のない表現に見直してはどうか。	所管課と相談して、誤解の無いような表現の仕方を検討する。
池森委員	資料3 テーマ3	「防犯灯の大量更新に向けた計画的な運用」とあるが、防犯灯の色や統一性の無さが気になる。防犯性の高さも必要だが、夜の街の景観を考慮しても良いのではないか。	防犯灯については、LED化への取り組みの最中であり、地域ごとにLED化を進めているため色がまちまちになっている。景観に配慮した工夫が出来るよう、所管課と相談をしながら進めていく。
池森委員	後期からの 検討事項	2050年ゼロカーボンの実現に向けた取組とあるが、断熱化することに対して助成金のような補助や税金の優遇はあるのか。	断熱など、ゼロカーボンに向けた支援制度について、次回、資料を提示する。
池森委員	資料3 成果指標	誘導居住面積水準やバリアフリー化率の根拠はなにか。	5年毎に実施をしている、住宅・土地統計調査の結果である。※抽出調査のためバラつきがある また、誘導居住面積水準は国の基準を現行計画5頁で示している。
高村委員	その他	SDGsについて、詳しく知らない人も多いと思うので次回の審議会では、事務局に説明や資料を用意してほしい。	次回審議会において、本計画におけるSDGsの関連について資料を配布し、説明を行う。

## 参考資料：SDGsについて

SDGsとは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、平成 27（2015）年 9 月の国連サミットにおいて採択された国連加盟 193 国が、令和 12（2030）年までの 15 年間で達成を目指す国際社会全体の 17 の目標です。

我が国においても、豊かで活力のある「誰一人取り残さない」社会を実現するため、一人ひとりの保護と能力強化に焦点を当てた「人間の安全保障」の理念に基づき、世界の「国づくり」と「人づくり」に貢献していくことを示す、「SDGs アクションプラン 2020」が策定され、地方自治体においても SDGs の達成に向けた取り組みが求められています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



また、「令和3年度版 第五次長野市総合計画 実施計画（主要事業計画）」でも、基本計画の施策とSDGsの関連について、基本的な考え方を整理しており、55施策についても、目指す状態、主な取組等とSDGsの各ゴール及びターゲットとを照合し、各施策に該当するゴールを記載しています。

#### 《基本的な考え方》

- ・長野市は、国連で採択されたSDGsの趣旨を理解し、今の市民も、未来の市民も住みよい持続可能なまちづくりに積極的に取り組むため、SDGsを推進していく。
- ・本市の最上位計画である総合計画にSDGsの視点を取り入れることで、各個別計画や各事業にもSDGsの要素を反映していく。
- ・行政評価にSDGsの視点を取り入れ事業の見直しの参考とし、持続可能性の高い施策展開、事業構築を図る。
- ・SDGsをコミュニケーションツールとして活用し、様々な関係者との連携を促進する。

なお、上記の基本的な考え方にあるように、SDGsは、誰もが住みよい持続可能なまちづくりを目指すものであることから、「第三次長野市住宅マスタープラン 後期計画」で掲げる基本理念を実現するため、17の目標のうち、「11 住み続けられるまちづくりを」を最も関連する目標として掲げ、住宅施策の展開では住宅セーフティネットや福祉に関連する「3 すべての人に健康と福祉を」、環境負荷低減やゼロカーボン<sup>\*</sup>の実現に関する「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」などの他の目標についても関連性を示し、SDGsを推進していきます。



※ゼロカーボン：二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすること。

なお、「実質」とは、植物の光合成や植林で吸収する二酸化炭素などの量を引いて±0（プラスマイナスゼロ）になるという意味です。

# 長野市第五次総合計画 実施計画に位置づけられた 長野市第三次住宅マスタープラン後期計画に関連するSDGsの概要

## SDGs 11. 住み続けられるまちづくりを

### ■目標：持続可能な都市

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

### ■評価視点（長野市版）：

- ・快適に暮らし活動できるまちづくりに寄与しているか
- ・多彩な文化の継承に寄与しているか
- ・災害に強いまちづくりを推進しているか
- ・良好な生活環境の保全に寄与しているか



## SDGs 3. すべての人に健康と福祉を

### ■目標：保健

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

### ■評価視点（長野市版）：

- ・安心して暮らすことができる健康づくりに寄与しているか
- ・安心して暮らすことができる安全社会の構築に寄与しているか



## SDGs 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

### ■目標：エネルギー

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

### ■評価視点（長野市版）：

- ・環境に負担をかけない持続可能な社会形成に寄与しているか
- ・新たな活力につながる産業創出に寄与しているか

